

幼稚園教諭（一種）免許状取得に必要な履修単位（児童発達学科 2019年度入学者用）

◎印は、本学必修科目

施行規則に定める科目区分等		本学開設授業科目	単位数		備考	
区分	指定科目		免許に必修	免許に選択		
教員規則第六六条の六に定める科目の六に免許法施行に	日本国憲法	日本国憲法	2		「健康科学」または「体育実技Ⅰ」および「体育実技Ⅱ」を選択必修	
	体育	健康科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ		2 1 1		
	外国語コミュニケーション	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ	1 1			
	情報機器の操作	情報機器の操作	2			
領域及び保育内容の指導法に関する科目 (情報機器及び教材の活用保育内容を含む)	健康	健康 運動方法演習 子どもの健康と安全	2 1	1		
	人間関係	人間関係	2			
	環境	環境	2			
	言葉	言葉 ことばと表現 子ども文学論	2	1 2		
	表現	音楽表現Ⅰ 音楽表現Ⅱ 造形表現Ⅰ 造形表現Ⅱ	1 1 1 1			
	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目					
	保育内容総論 保育内容の指導法(健康) 保育内容の指導法(人間関係) 保育内容の指導法(環境) 保育内容の指導法(言葉) 保育内容の指導法(表現) 保育内容の指導法(生活の理解と援助) 保育内容の指導法(遊びの理解と援助) 保育内容の指導法(計画と評価)		1 2 2 2 2 2	1 1 1		
	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	幼児教育原理(保育原理) 教育原理 教育の思想と歴史	2	2 2	合計10単位以上修得すること。
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政論	2		
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学Ⅰ 教育心理学Ⅱ 保育心理学 発達心理学Ⅰ 発達心理学Ⅱ	2 2	2 1 1		
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別な支援を要する児童理解の理論と方法	2			
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		幼児教育課程論	2			
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育方法総論 保育方法演習 障害児保育演習Ⅰ 障害児保育演習Ⅱ 発達支援演習 情報メディア演習	2 1 1 2	1 1	合計4単位以上修得すること。
		幼児理解の理論及び方法	幼児理解の理論と方法	2		
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談	2		
教育実践に関する科目		教育実習	教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 実習基礎演習	1 4	1	合計5単位以上修得すること。
	学校体験活動					
	教職実践演習	教職実践演習(幼・小)	2			
大学が独自に設定する科目		幼児と音楽Ⅰ 幼児と音楽Ⅱ 幼児と造形Ⅰ 幼児と造形Ⅱ 幼児と運動表現 基礎英語 基礎英会話 ブラッシュアップ英語 幼児英語指導法 教育臨床特講Ⅰ 教育臨床特講Ⅱ 総合表現特講Ⅰ 総合表現特講Ⅱ 地域と学校Ⅰ 地域と学校Ⅱ		1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」について、併せて14単位以上を修得すること。	